

プログラム名	SDGs in Uganda
交流先大学	ブシテマ大学（ウガンダ）、デイトン大学（アメリカ）
目的	ウガンダにおける SDGs に関わる活動を学び提案を行う
実施内容	オンライン非同期、同期による交流授業
オンライン交流の形態	非同期＋同期
オンライン交流の実施期間	2025/2/3-14
実渡航の有無	実渡航なし
派遣期間	
参加人数	千葉大学：22 名、ブシテマ大学 12 名、デイトン大学 5 名
受講生の感想	・フィードバックが来ることで新しい友達ができただけの感覚を持ち、楽しそうだった ・対面だと自分の意見が伝えることが難しいと感じる学生も、文章でのやりとりで充実した意見交換ができたようだった。 ・オンライン上のトラブルが多く、十分な協働学修の時間が確保できず、時間外の学習が多く必要になって不満に思う学生もいるようだった。
プログラムの良い点	渡航が難しいウガンダの様々なセクターとの意見交換に現地及びアメリカの学生が参加することで、学生の学びが深くなったと思われる。